

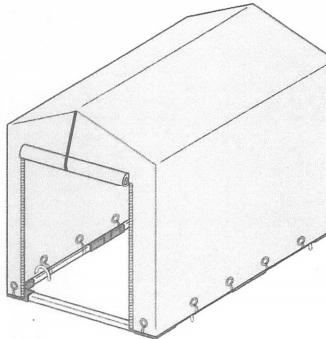
サイクルハウス

L

品番：SR-CH03

組立・取扱説明書

このたびは、弊社商品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。本製品は組立式サイクルハウスです。取扱説明書をよくお読みいただいて正しくお使いください。取扱説明書の内容を無視した組立や使い方による不具合や事故の発生については責任を負いかねる場合がございます。



SR-CH(1BOX)

安全上のご注意

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この項目は安全に関する重大な内容を記載しています。必ず守ってください。
- 必ずお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

表示	表示の意味
警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う事が想定される事を示します。
注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う事が想定されるか、または物的損害の発生が想定される事を示します。

△警告

- 本製品は地上階に取り付けられる設計となっており、2階以上の高所に取り付けると強風などにより破損の恐れがあります。
- まとまった雪が落ちる場所、風当たりが強い場所には設置しないでください。
----- 強風対策 -----
- 本体の固定はお客様ご自身で行ってください。
- 台風や強風で飛ばされないよう十分配慮してください。強風や台風が予想される場合はシートを外してください。
- 天災によるシートや部品の紛失・破損は保証対象になりません。

安全上のご注意

△注意

- 台風・竜巻・強風時は直ちに使用を中止し、テントシートを外してください。風により転倒したり、飛ばされる危険があります。製品の破損や周りの建物や壁、置物、車などを傷つける恐れがあります。
- 積雪時は、危険ですので中に入らないでください。
- 火の近くで使用しないでください。
- この製品は『自転車収納用テント』を目的としています。それ以外の用途でのご使用はお避けください。
- 地面が平らな場所でご使用ください。凸凹がある場所や斜面での使用はハウスの転倒や、風で飛ばされる危険があります。
- 設置場所によっては、付属の固定杭では不十分の場合がありますので、別途補強を行ってください。
(コンクリートでベース部と地盤を固める等)
- 改造、変更をしないでください。
- 出入り時以外、ファスナーは完全に閉めてください。幕が風になびいて危険です。
- 車庫内の暖機運転は行なわないでください。
- パイプ等に物を掛けたり、ぶら下がらないでください。
- シートの耐久年数に保証値はありません。
- シートは紫外線（直射日光）で特に夏場は著しく劣化します。
※シートは性能上、完全防水ではありません。
- 替えるシートは別売りしています。お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 内側と外側の気温差がある場合など、結露で内側に水滴が発生する場合があります。
水漏れではありません。ご了承ください。
- シートの破れ、パイプのつぶれがないか定期的に（1年に1回～2回）に点検してください。

異常が見られた場合、弊社サポートセンターで交換部品をお買い求めください。

- ビスや地面の固定金具のゆるみがないか、定期的に（1年に1回～2回）に点検してください。

異常が見られた場合、ビスの締め直しや固定金具の補強を行ってください。

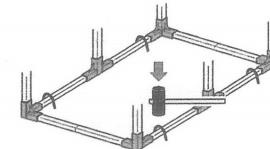
- 天災等の不可抗力やお客様のお取扱い上の不注意、不当な修理、改造等による破損等は保障できません。

地面への固定

設置地面への固定は必ず行ってください。

■土地面固定の場合

- 付属の土地面固定用クイを使用し地面奥まで差し込む。

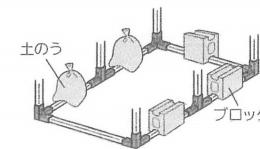


△注意

- 設置地面への固定は必ずしっかりと行ってください。風の影響で製品が転倒する恐れがあります。
- 風の影響は設置場所や気候によって大きく異なります。固定方法はお客様の責任で行ってください。

■コンクリート面固定の場合

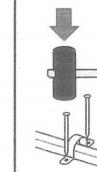
- 支柱の上4か所以上に動かないよう重石固定する。
(土のうまたはブロックの別途準備が必要です)



△警告

- 一般の方がこの方法で取り付けすると危険です。専門知識のある工事業者等へ施工を依頼してください。

※工事業者へ施工を依頼される場合は付属の⑯部品を使用してください。



保証書

購入日より3か月(消耗品を除く)

品名	サイクルハウス L	品番	SR-CH03
電 話 ()		購入日	年 月 日
お名前			
お客様			様
ご住所	〒□□□-□□□□		

1. 取扱説明書、注意事項などにしたがって正常な使用状態で故障した場合に限ります。

2. 保証期間内に前項に該当する故障が発生した場合に限ります。

3. 消耗品に関しましては、保証対象外となります。

4. 保証期間内でも次の場合は、有料修理となります。

*本書のご提示がない場合や、購入日、販売店名の記載がない場合。

*使用上の誤り、他店・個人での修理、分解、改造、調整による故障等。

*お買い上げ後の移動、落下、天災地変、異常電圧による故障。

5. 保証書の発行により、ご購入者の法律上の権利を制限するものではありません。

法律上の請求の原因の種類を問わざいかなる場合においても、本製品の使用または、使用不能から生じる直接損害、間接損害（事業上の利益の損失、事業の中止、事業継続の損失等）、特別損害、付随的損害、経済的拡大被害（逸失した利益、ビジネス上の収益、借用あるいは節約のべからず費用を含む）、他の機器や部品に対するデータの損失または損害、第三者からの賠償請求に基づく損害、身体障害（身体障害に起因する死亡及び怪我を含む）に関して、弊社は一切の責任を負わないものとさせて貢ります。

お買い上げ店名・住所・電話

輸入元 株式会社ベルソス

ベルソスサポートセンター

0120-730-790

support@versos.jp

受付時間：(月曜～金曜・祝祭日除く)

※本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。10:00～12:00 13:00～17:00

組み立て方

組立時の注意

- 部品が数量通り同梱されているか確認ください。
- プラスドライバー、レンチ、木槌やゴムハンマーをご用意ください。
※電動ドライバーの使用は避けてください。
- 組み立てる作業をする時は必ず軍手を着用ください。
- 組み立ては家中で行わないでください。屋外の広くて水平な場所で行ってください。
- 周りの建物や壁、置物、車などを傷つけないよう注意してください。
- 強風が吹く可能性がある場所で組み立て作業をしないでください。

部品表

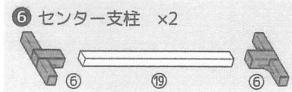
①前後用パイプ x2	⑪ジョイントアーチ x6
②段付き前後用パイプ x2	⑫補強アーチ x2セット
③ストレートパイプ x4	⑬ビス x36
④ストレートパイプ (中央穴付き) x4	⑭補強アーチ用ボルtnut x4セット
⑤ストレートパイプ (両端長穴付き) x2	⑮テントシート x1
⑥センター接続部品 x4	⑯ゴム/バンド x14
⑦支柱用接続部品 x2セット	⑰土地面固定用クイ x4
⑧支柱用接続部品 x2セット	⑲コンクリート地面 固定用クイ x6セット
⑨サイドアーチ (フック片側) x2	⑳支柱 x6
⑩センターアーチ (フック両側) x1	

L ●材質 [フレーム]アルミ [ジョイント部]PP [シート]ポリエチレン
●サイズ (約) W157 x D220 x H165 cm

※本製品仕様・外観は、品質改善・向上の為、予告なく変更する場合がございます。

支柱の組み立て

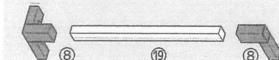
- 支柱3本の先にそれぞれ接続部品を差し込む。



⑦ コーナー支柱 x2



⑧ コーナー支柱 x2

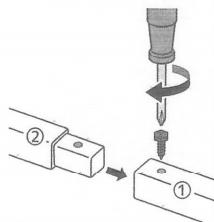


※パイプと接続部品の太さと、穴の位置が合うように組み立ててください。

パイプの組み立て

ドライバーが必要

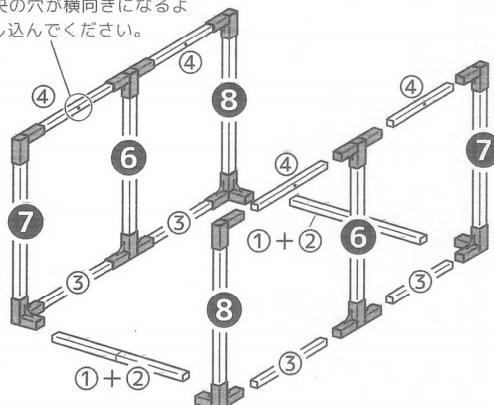
- ①と②の穴の向きを合わせてパイプを奥まで差し込み、プラスドライバーとビスで固定する。



フレームの組み立て

- ①で組み立てた支柱にパイプを奥まで差し込む。

※④は中央の穴が横向きになるよう差し込んでください。



ヒント
接続部品のネジ穴が内側に来るよう組み立てると綺麗に仕上がります。

△注意 ⑥⑦⑧の支柱は図の位置関係にないと組み上がりません。

ビスで固定

ドライバーが必要

- 接続部品にパイプが奥までしっかりと差し込まれている事を確認してから、プラスドライバーでビスを締め付けて固定する。

ヒント パイプが差し込みにくい場合はゴムハンマーなどを使用してください。

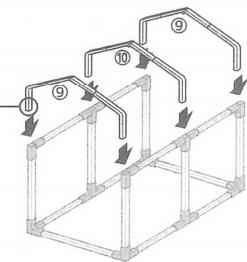
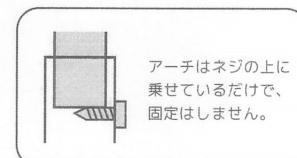


アーチの組み立て

- アーチについている矢印の向きを合わせるようにアーチを組み立てる。

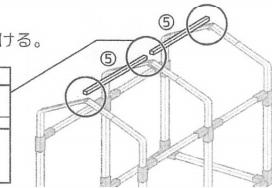
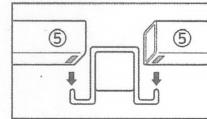


- 組み立てたアーチを支柱に差し込む。



天井の組み立て

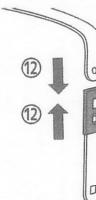
- ⑤のパイプ穴をアーチのフックに引っ掛ける。



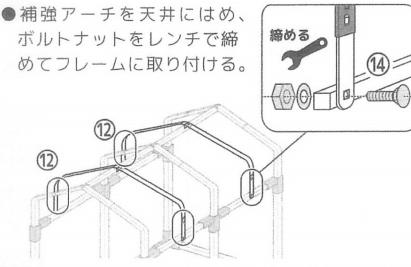
補強アーチの組み立て

レンチが必要

- 補強アーチの部品を繋げる。



- 補強アーチを天井にはめ、ボルtnutをレンチで締めてフレームに取り付ける。



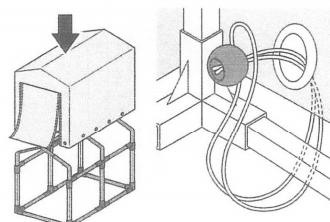
テント取付け

- テントシートのファスナーを開け、フレームに被せる。

- テント背面、側面の順にゴムバンドで固定。ゴムをパイプの下から巻いて玉の部分に引っかける。

ヒント

前面は、テントシートのハトメ部分が前面に来るよう、テントシートを引っ張ってから固定してください



地面への固定(裏面に記載)

- 組み立て終わったら必ずしっかりと設置地面への固定を行ってください。